

# 市民病院ニュース

Higashimatsuyama Municipal Hospital  
東松山市立市民病院  
〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山2392番地  
TEL:0493-24-6111 FAX:0493-22-0887

News from Municipal Hospital

## 第7号



### ～外来者用駐車場が新しくなりました～

市民病院では、車でお越しになる方の外来者用駐車場を昨年度末にリニューアルオープンしました。工事期間中は皆さまにご不便とご迷惑をお掛けいたしました。南館の建設に続き、快適に施設をご利用いただける環境がまたひとつ整いました。

新たな駐車場には、満車・空車の状況が分かる電光表示盤を設置しております。病院東側の交差点付近と本館前ロータリー内には、各駐車場の空き状況がひと目で把握できる総合案内盤もありますので、是非ご利用ください。

### Contents

私たちが患者さんの入退院をトータルサポートします！

七夕コンサートを開催しました・市民健康講座を開催しました  
平成29年度病院事業決算の概要

外来診療担当医表・インフルエンザ予防接種のお知らせ  
咳エチケットしてますか？・職員募集案内

# 私たちが患者さんの入退院をトータルサポートします！

今、多くの自治体では、今後ますます加速する超高齢社会に対応するため、住み慣れた場所で最期まで安心した暮らしができるよう、医療・介護・介護予防・生活支援などが地域で一体的に提供される“地域包括ケアシステム”の構築を進めています。

市民病院でも、地域唯一の公立病院の役割として、この仕組みに積極的に参画できる体制づくりを進めており、地域の医療機関や施設との連携を強化しているほか、患者さんのスムーズな入退院を支援するために専門のスタッフを配置し、多職種で連携しながらサポートしています。今回は、その入退院支援に携わる各スタッフの取り組みについてご紹介します。

## 地域連携室・医療相談員

市民病院では、入院前から患者さんの退院後の生活を見据えて支援する取り組みを本年4月から始めました。入退院支援専任の看護師が、入院することが決まった患者さんに、入院生活のご案内や入院中・退院後の心配ごとなどについて相談をお受けしています。

当院の地域連携室では、入退院支援専任看護師1名、退院調整看護師1名、事務職2名の体制で、地域の病院・診療所から診察や入院の紹介を受けたり、他病院や施設への入所紹介を行ったりしています。地域の施設や様々な専門職・介護職の方々と連携して、患者さんが望む医療の提供や、療養環境が実現できるよう努めています。

また、突然の病気や事故などで受診や入院をした場合、様々な生活上の“困りごと”が生じることがあります。そのようなときは、医療相談を担当する2名の社会福祉士が患者さんやご家族と一緒に考えながら、解決へのお手伝いをさせていただきます。



地域連携室のスタッフと医療相談員

## 退院前訪問指導(リハビリテーション科)

自宅復帰を目指す患者さんのご自宅に作業療法士や理学療法士がお伺いして、玄関の段差や手すりの有無などの生活環境を調査し、ご家族に対して生活する上での注意点や介助方法などをアドバイスさせていただいています。

患者さんご本人が一時帰宅できる状態であれば、実際に自宅内で動作練習を行います。それによって退院後の生活をイメージした適切な指導やアドバイスができるため、ご本人の退院に向けた意欲向上やご家族の不安軽減にもつながっています。



家屋調査の様子

## 退院後の訪問支援(看護部)

看護部では、患者さんが安心して在宅での生活を継続できるよう、退院後1か月以内の患者さんのご自宅を訪問し、病気やケガなどによって生じる生活の変化など、ご家庭での困りごとについて相談に応じる“アフターフォロー”を行っています。昨年からは、糖尿病や緩和ケアの認定看護師も訪問を開始し、より専門的な目線でのアドバイスが行えるようになりました。これからも医療ニーズの高い患者さんの安心・安全な在宅療養をバックアップしていきます。



自宅での訪問支援の様子

## 患者サポート係

平日の午前を中心に、エントランスの総合案内で患者さんのサポート業務を担当しています。

患者さんに安心して受診していただけるよう、院内の様々な部門と連携を図りながら受診の手配を行っているほか、院内のご案内、自動車や車いすの乗り降りのお手伝いなどもしています。

院内でお困りのことがありましたら、どうぞ気軽にお声掛けください。



患者サポート担当

## 病棟看護師の退院支援

病棟看護師は、入院時から“患者さんの退院後の生活”をイメージした看護を提供する必要があります。退院支援の第一歩は患者さんを知ることであり、患者さん自身の“退院したらこうやりたい”という思いと、実際の生活スタイルを把握することが大切です。そして、支援が必要な患者さんに対しては早期に院内の関係スタッフでのカンファレンスを行い、患者さんの希望に沿った退院計画づくりを進めていきます。

また、必要に応じて患者さんご家族とご家族を交え、退院支援ナースやケアマネジャーなど院内・院外の関係者で話し合いを行いながら、皆で患者さんの復帰を後押ししていきます。



カンファレンスの様子

## 七夕コンサートを開催しました《サービス向上委員会》

7月4日(水)に今年で6回目となる市民病院七夕コンサートを開催しました。ゲストに「昭和三丁目バンド」を迎えて懐かしの名曲を披露していただき、会場内はリズムに合わせて手拍子をする方、口ずさむ方でとても盛り上がり、笑顔のあふれるコンサートになりました。また、当日は当院の医師や看護師等で構成された「音楽倶楽部」のメンバーのほか、体験学習に来ていた市内の中学生も急きょ合唱に加わり、会場を盛り上げてくれました。



## 丸広百貨店東松山店で市民健康講座を開催しました《栄養科》

誰でも年齢を重ねると身体の衰えはくるものです。でも、いつまでも健康で若々しくいたい!という思いは多くの方がお持ちだと思います。

9月13日(木)に開催した健康講座では、特別な食品やサプリメントに頼らない「いつもの食事でアンチエイジング!」というテーマで、当院の管理栄養士からお話をさせていただきました。



人は年齢を重ねるにつれ、摂食機能の衰えから口当たりのよい主食が中心となり、たんぱく質やビタミン・ミネラルの供給源となるおかずが少なくなって、バランスの悪い食事になりがちですが、主菜(たんぱく質源)と副菜(野菜等)をそろえることは老化防止にもつながります。皆さんもサプリメントを飲む前に、まずはいつもの食事を見直してみませんか?



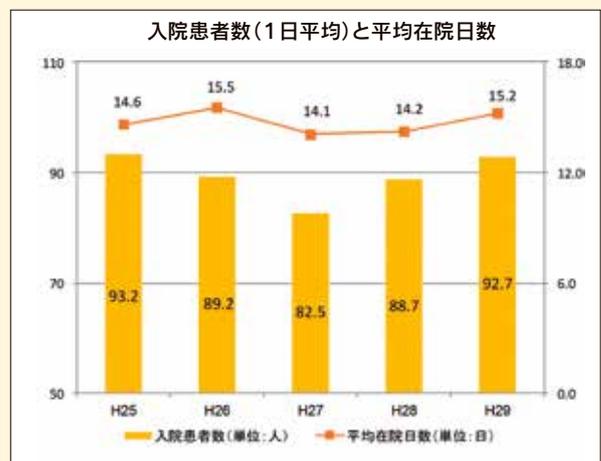
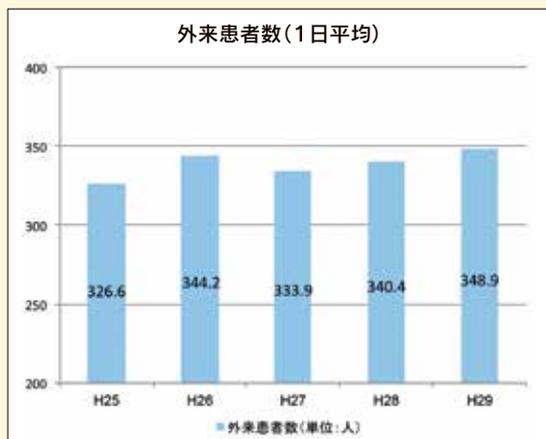
## 平成29年度病院事業決算の概要

### ◆収益的収入及び支出(経営部門)

平成29年度の市民病院の延べ入院患者数は33,825人となり、前年度と比較して1,464人(4.5%)の増加となりました。

一方の外来延べ患者数は102,235人となり、こちらも前年度と比較して2,505人(2.5%)の増加となりました。

入院は整形外科・泌尿器科、外来は内科・整形外科等を中心に患者数が増加しており、全収益から全費用を差し引いた当期純損益(税抜)は前年度より4,434万円改善し、3,467万円の純損失となりました。



### ◆資本的収入及び支出(建設部門)

平成26年度から実施してきた本館改築及び新館改修等事業も、平成29年度の薬剤科改修工事をもって無事に完了しました。そのほか、外来者用駐車場整備工事をはじめとする施設・設備の更新工事を行い、併せて、一般撮影用デジタルX線撮影装置などの老朽化した医療器機の更新も行いました。

当年度における資本的収入の合計額は3億4,643万円(うち、企業債3億1,350万円)、資本的支出の合計額は3億3,420万円となりました。

※平成29年度の決算額については現時点では見込み額で、今後市議会では決算の認定を受けた後にはじめて確定するものです。

# 外来診療担当医表

平成30年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	朱	朱	杉(第1・3・5) 中埜(第2・4)	相馬	朱	当番医	
		樺沢	古谷	小林	樺沢	山本		
		八木	八木	三浦	西田	八木		
		松村	相馬	山口	松村	松村		
		成川	須賀原	須賀原		須賀原		
外科	午前	岡田	石塚	石塚	岡田	石塚	当番医 (第2・4週のみ)	
			纈纈(10:30~)		田中	石田(第3週のみ)		
整形外科	午前	清水	清水	藤井	清水	清水 (予約のみ)	第1:藤井 第2:宗宮 第3:清水 第4:当番医 (予約のみ) 第5:宗宮	
		宗宮	山崎(第1週休診) 藤井(第1週)	宗宮	根岸(第1週休診) 藤井(第1週)	藤井		
			藤井 第1週以外10:30~			宗宮(10:30~)		
脳神経外科	午前	白田	白田	白田				当番医
	午後			栗野	栗野	栗野		
小児科	午前	古賀	森野	本島	森野			
	午後	(予防接種のみ)	(予防接種のみ)	(予防接種のみ)				
皮膚科(注2)	午前		平原		天方	麻生		
眼科	午前	稲田	稲田	稲田	稲田	稲田		
	午後	(特殊検査のみ)	(特殊検査のみ)		(特殊検査のみ)	(特殊検査のみ)		
耳鼻咽喉科	午前	小川	小川	小川	小川	小川		
	午後	(未定)			黄田			
泌尿器科	午前	平野	桜井	吉田	平野	吉田	平野(注2) (第2・4週のみ)	
		吉田			大野	平野		
	午後	吉田				平野		

※ 担当医は、都合により変更になる場合があります。  
 注1) 耳鼻咽喉科の水曜日の午後外来は、手術等の都合により休診になる場合があります。  
 注2) 受付は10時30分までです。

## インフルエンザ予防接種のお知らせ

### 高齢者・一般

平成30年10月22日(月)～平成31年1月31日(木)  
 受付時間:月曜～金曜(祝日及び年末年始を除く)  
 午前8時15分～11時00分

### 小児

平成30年10月23日(火)～平成31年1月30日(水)  
 受付時間:火曜・水曜(祝日及び年末年始を除く・要予約)  
 午後1時30分～2時00分

※ 接種料金など詳細については、市民病院医事課  
 (☎24-6111)へお問い合わせください。

## 咳エチケットしてますか?

間もなくインフルエンザの流行する季節がやってきます。  
 風邪やインフルエンザなどを周りの人へうつさないために  
 「咳エチケット」を心掛けましょう!

● せき・くしゃみをするときは、周りの人から  
 顔をそむけて1m以上離れ、ティッシュ等  
 で鼻と口を押える。

● 使ったティッシュ等は、すぐに  
 “蓋つき”のゴミ箱に捨てる。

● マスクは口と鼻を覆うように  
 着用する。

こまめに  
 手を洗うことも  
 忘れずに!



## 市民病院では地域医療に貢献してくれる仲間(正規職員)を募集しています!

- 募集職種 看護師 若干名、診療放射線技師 2名
- 採用日 平成31年4月1日 ※看護師は随時募集もあり
- 試験日 平成30年11月6日(火) ※申込締切日は10月24日(水)
- 試験内容 作文・面接

受験資格・その他詳細については、市民病院管理課(☎24-6111)へお問い合わせください。  
 市民病院ホームページでもご覧になれます。

